

科学的探究Ⅱ 困ったこと共有会の実施

令和4年7月6日 本校にて開催

今年度より、科探の新たな取り組みとして「困ったこと共有会」を実施しました。今回は、これまでの研究のプロセスの可視化および、困ったことの解決法を学ぶことに焦点を当てました。困ったことを単に説明するだけでなく、困った状況に至るまでの思考プロセスを明確に述べることで、解決に向けた具体的な意見交換ができました。

発表会の内容としては、現在の研究グループを一度解体し、各班 1 名ずつ集めて 4 人グループを新たにつくり、6 枚スライドを用いてプレゼンを行いました。スライドの内容は、「困ったタイトル」「進捗度」「困った状況」「原因の分析」「優先順位の決定」「具体的な対策」です。これらの中で、特に、「原因の分析」「優先順位の決定」「具体的な対策」について手厚く意見交換を行い、今後の研究にむけての大変有意義な時間となりました。

